利賀の水音

vol.41

2023.10
発　　刊

利賀ダム工事事務所 安全対策協議会

利賀の水音
vol.４１　２０２３.１０発刊

目　次

１．はじめに　---------- P. 1
２．令和５年度　工事概要　---------- P. 2
３．令和４年度完成優良工事等表彰式　---------- P. 3
４．建設業界の担い手育成・地域活性化に向けて　---------- P. 9
５．工事・業務だより　－令和５年度 上半期－　---------- P. 11
６．トピックス　---------- P. 27
７．あとがき　---------- P. 27

表紙写真（上）　：将来の担い手となる大学生の現場見学会
表紙写真（下）　：転流工呑口部から上流をみた利賀川

1.はじめに

新型コロナ感染症が今年の５月に五類移行して、これまでの日常が戻ってきました。行動制限の鬱憤を晴らそうと意欲的にお出掛けの方も多いのではないでしょうか。かくいう私もその一人で、今回は訪れた二つを紹介します。（五類移行前に行ったものもありますがご容赦を。）テーマはありきたりですが、ご当地の食材を味わうこと、そして温泉です。

○ 秘境の一軒宿「大牧温泉」

小牧ダム湖ほとりにあり、宿に着くには湖面を渡る遊覧船に乗るしか他に手段がありません。「秘境の一軒宿」のフレーズが想像を駆り立てるのか、サスペンスドラマの撮影場所として使われたことが度々あり、四季折々その時々の自然景観と、都会の喧噪を忘れ静寂をゆっくり堪能したい方にお勧めです。私が訪れたのは今夏で、昼は桝でアユ塩焼きを味わったのち、遊覧船に乗り込み、夜は宿で山菜など旬の食材を楽しむという企画でした。これはこれで楽しめたのですが、通の人に言わせると、暗闇の中こんこんと降り積もる雪と、それ以外の物音がしない宇宙空間のような体験ができる厳冬こそが、この温泉の醍醐味を味わう最高の時期だそうです。

○ 天然のいけす富山湾を満喫するなら「氷見温泉郷」

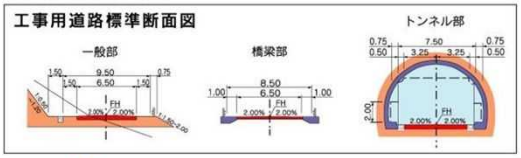
富山の魚が美味しいのは全国でも評判です。中でも、定置網発祥の地と言われる氷見市は、海とまちの距離が近いため鮮度が飛び抜けて良く、朝採れの魚が午前中にはスーパーに並ぶのが当たり前の土地柄です。加えて、海沿いというのに温泉が存在するというのも独創的です。こちらもどの時期に行っても素晴らしいのですが、私は寒ぶり、ズワイガニなど季節限定の味覚を知っていると言えるようになりたくて、昨年の大晦日に訪ねてみました。お陰で「富山の魚というのは…」と少しは語れる資格を得たと勝手に自負していますが、シーズン料金に見事当てはまり、その代償はかなり高くつきました。人生で一番の贅沢をしたかもしれません。

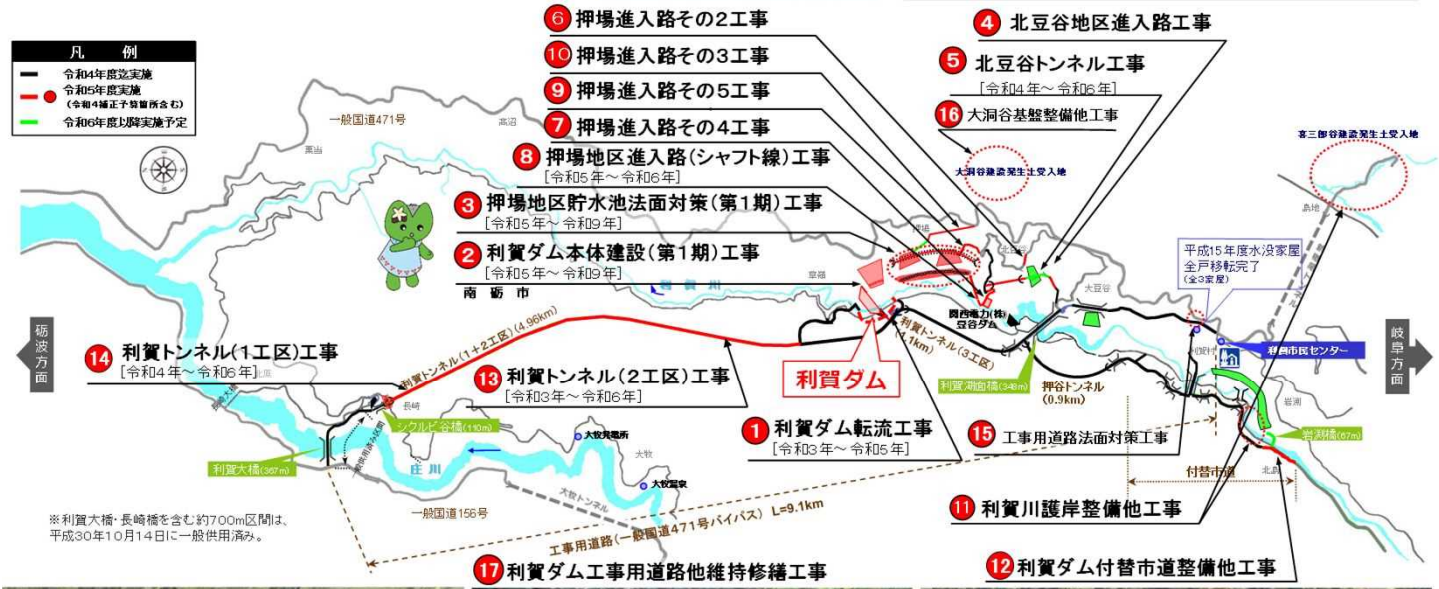
紹介した二つは、いわゆる呉西地区にあり、建設中の利賀ダムもそのエリア内です。今はまだ姿形のない利賀ダムですが、ゆくゆくはこれらの観光地に仲間入り、並んで紹介してもらえる存在となって、多くの人が訪ねてくれるようになればいいな、と思うこの頃です。

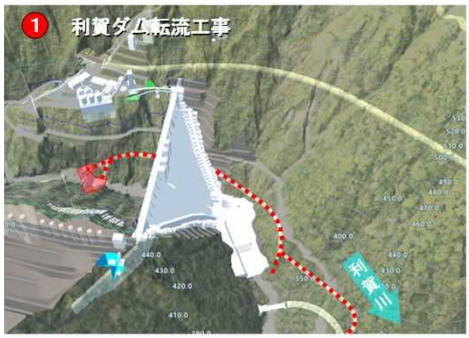
利賀ダム安全対策協議会会長　大角　一浩

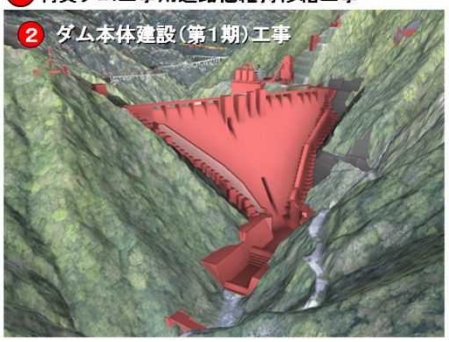
2.令和5年度 工事概要

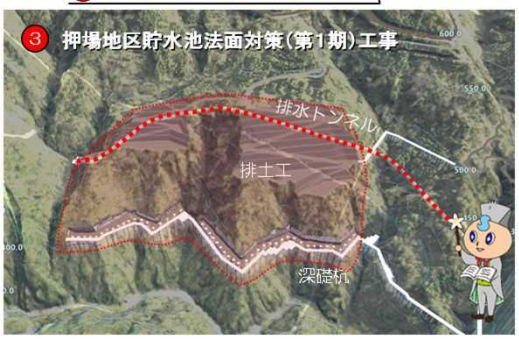
予　算　概　要	
令和４年度（R３補正含む）	令和５年度（R４補正含む）
４８．２億円（７４．８億円）	９０．０億円（１０３．７億円）











予算について

令和５年度の利賀ダム工事事務所の事業費は90.0億円です。

なお、令和４年度補正予算を含めた103.7億円（昨年度比約４割増：補正を含む）で今年度の事業を実施していきます。

工事の注目ポイント

令和５年度工事の注目ポイントは、利賀ダム本体の着手となる「**② ダム本体建設（第１期）工事**」、「**③ 押場地区貯水池法面対策（第１期）工事**」の発注を行っていきます。ダム建設を行うにあたって不可欠な利賀川の河川水を切廻す「**① 利賀ダム転流工事**」も着々と工事が進んでいます。

また、今年度から押場地区貯水池法面対策の本格稼働に向けた進入路の整備として、北豆谷地区側から「**④ 北豆谷地区貯水池斜面対策進入路工事**」、林道下山線から「**⑤ 北豆谷トンネル工事**」、「**⑥ 押場進入路その２工事**」、「**⑦ 押場進入路その４工事**」、「**⑧ 押場地区進入路（シャフト線）工事**」、「**⑨ 押場進入路その５工事**」、市道押場線での「**⑩ 押場進入路その３工事**」を進めています。そして、利賀・岩渕地区においては、「**⑪ 利賀川護岸整備他工事**」で河道付替工事の整備を進めていきます。

工事用道路の整備については、引き続き進捗を図るものとし、押場地区側から「**⑬ 利賀トンネル（２工区）工事**」、口山地区側から「**⑭ 利賀トンネル（１工区）工事**」を進めていきます。

上記工事の他、大洞谷での工事発生土の受け入れ準備工事として「**⑯ 大洞谷地区基盤整備工事**」、大雨により被災した工事用道路の法面対策工事として「**⑮ 工事用道路法面対策工事**」、付替市道の整備進捗を図るものとして「**⑭ 利賀ダム付替市道整備他工事**」、さらに「**⑰ 利賀ダム工事用道路他維持修繕工事**」において管内工事現場の維持を継続して行っていきます。

本年度も、多くの工事や地質調査業務等が実施され、利賀地域の皆様にはいろいろご迷惑をおかけしますが、「安全第一」で工事を進めて参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3.令和4年度完成優良工事等表彰式

令和５年７月18日（火）北陸地方整備局（新潟市）において、令和４年度完成優良工事等表彰式が挙行されました。

この表彰制度は、**北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定する**ことにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上を図ることを目的としています。

当事務所からは、局長表彰として工事部門で「令和３年度押場進入路その１工事」を担当した（株）岡部 様、工事下請負者部門では、同工事にて鋼矢板の圧入を担当した(株)佐藤重機建設 様が受賞されました。

令和５年７月21日（金）には、利賀ダム工事事務所において事務所長表彰として委託業務部門で「令和３年度利賀ダム管内測量（その４）業務」を担当した(株)上智 様、「令和３年度利賀ダム管内地質調査その３業務」を担当した(株)ホクコク地水 様、「令和３年度利賀ダム本体関連細部構造設計業務」を担当した日本工営(株)様が表彰されました。また、併せて局長表彰された方々から受賞披露がありました。

利賀ダム工事事務所で開催した表彰式での様子

受賞された皆様
おめでとうございます♪

優良工事／局長表彰

令和３年度押場進入路その１工事
（株）岡部　様

優良建設技術者／局長表彰

令和３年度押場進入路その１工事
監理技術者　糸岡　栄明　様

受賞理由・・・

施工箇所は狭隘な急斜面に整備された林道で、押場地区貯水池法面対策工事の進入路として改良が必要であった。

本工事が積雪前までに完工できない場合、利賀ダム建設事業に大きな影響を及ぼすことから、確実に完工するための計画・施工方法が課題となっていた。

本工事の矢板打設では、硬質地盤クリア工法を採用していたが、その特殊大型矢板圧入機を２台確保し、２パーティーでの同時施工を行い、工期短縮を図った。

また、長尺物の矢板等の搬入が出来ず、継ぎを行いながらの矢板打設では作業の錯綜が予想されたため、矢板継手や施工箇所への材料運搬などを工夫して行うことによって、さらなる作業の効率化を図った。現場や工期からくる困難な条件に対し積極的な提案を行いながら、工期内に無事故で工事を完成した。

工事完成写真

優良工事受注者

（株）岡部
代表取締役社長　岡部　竜一　様

【受賞者のコメント】

この度は、栄えある賞を賜り誠にありがとうございます。無事故・無災害で工事を完成できたことは、利賀ダム工事事務所の皆様と工事に携わって頂いた関係者の皆様のご指導があっての事と深く感謝申し上げます。

私ども地元建設業は、地域の守り手として利賀ダム工事事業を微力ながら今後も協力させて頂きたいと思います。引き続き工事の安全を最優先に技術の向上に努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

優良建設技術者

（株）岡部
監理技術者
糸岡　栄明　様

【受賞者のコメント】

この度は、栄誉ある賞を頂き有難うございます。利賀独特である狭隘で山岳部の現場条件は、とても難しいと痛感させられました。ICT技術や新技術などを創意工夫として取り入れ、難関な工事を無事故・無災害で完工できたことが今回の受賞に繋がったと思っています。この受賞を励みにさらなる技術の向上を励んで参ります。

優良工事下請負者／局長表彰

優良工事下請負技術者／局長表彰

令和３年度押場進入路その１工事
（株）佐藤重機建設　様

主任技術者
加藤　保成　様、岩野　純太　様

受賞理由・・・

本工事は、鋼矢板を硬質地盤クリア工法により打設し、既設林道の拡幅を行う工事である。施工箇所は、縦断勾配が12%で狭隘かつ急峻な法面への打設が必要な作業環境であった。

また、冬期前に工事完成が必須なため、工期短縮も課題であった。

（株）佐藤重機建設は、２班同時施工を実現するための機材搬入、施工機械の配置、材料供給に関して計画段階より積極的に関与を行った。これまで培った多くの施工実績を活かし、Nmax500の硬質地盤への対応やクレーン架台の製作、鋼矢板の丘継ぎ溶接など安全を確保しつつ高い品質確保に尽力した。工期についても週休２日を確保しながらも適切な人員配置などにより工期短縮を実現した。

また、会社全体として元請け会社との連携、コミュニケーションを活発に図りつつ無事故、無災害で工事を完了した。

主任技術者としての現場経験が豊富で積極的に元請けからの指示を施工班に伝達し報連相を的確に実行した。さらに、２班同時施工の連携や材料搬入調整など工程調整に力を発揮した。これによりで計画工程内におさめることができた。

本技能者は圧入機のオペレーターとして、斜面上の高天端施工での鋼矢板圧入という施工的難易度の高い条件のもと、精度を保ち出来形測定表の規格値を概ね50%以内に確保し、効率よく作業を実施した。常に安全面を心がけた段取りを行う現場を任せられる若手オペレーターであった。

優良工事下請負者
(株)佐藤重機建設　様

【受賞者のコメント】

この度は、大変光栄な賞を頂きまして誠にありがとうございます。この受賞は私たちの大きな誇りであり、これからも専門技術力の向上に励むとともに、社会資本整備の一翼を担うように励んでいきたいと思います。

優良工事下請負技術者
(株)佐藤重機建設
主任技術者
加藤　保成　様

【受賞者のコメント】

主任技術者賞を頂き、誠に有難うございます。このような賞を頂けることは、利賀ダム事務所の皆様や元請職員のご指導とご協力があったからだと思います。今後も安全第一で技術向上に努めてまいります。

優良工事下請負技術者
(株)佐藤重機建設
主任技術者
岩野　純太　様

【受賞者のコメント】

有能技能賞を頂き、有難うございます。受賞できたことで、更なる技能の向上に積極的に図っていきたいと思います。

優良委託業務／事務所長表彰

令和３年度利賀ダム管内測量（その４）業務
（株）上智　様

受賞理由・・・

- 利賀ダム建設事業上クリティカルである貯水池斜面対策工に係る工事用道路設計上必要な測量業務であり、測量の遅れが設計業務の遅れとなり事業進捗に大きく影響する重要な業務である。対象箇所が急峻な地形であるうえ、工事用道路工事の施工や関係車両の通行を確保しながらの作業が必要で、発注者と密に協議するとともに、関係者と連携・調整し、設計上必要となる成果を事故無くとりまとめた。
- 工事用道路として使用する市道押場線で発生した法崩れ部の調査において、隣接する地域住民の幹線道路となる国道471号の早期通行回復に向け対策工設計に必要となる地形データを速やかに体制を整え、UAV測量を工事関係者等と連携、情報共有を図りながら業務を進め、早期対策検討に資する成果を収めた。

優良委託業務受注者

(株)上智
代表取締役　今川　健治　様

【受賞者のコメント】

この度は優良委託業務表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。これもひとえに監督職員方をはじめとする関係各位の皆様方のご協力のおかげであり、心より感謝とお礼を申し上げます。
今回の受賞を励みとし、今後ともさらなる品質・技術の向上を目指し、地域社会に貢献できるよう精進していきたいと思います。

優良委託業務／事務所長表彰

令和３年度利賀ダム管内地質調査その３業務
（株）ホクコク地水　様

受賞理由・・・

- 本業務は、富山県南砺市利賀村北豆谷地先において、残土処分地検討のため、地質調査（機械ボーリング）を行うものである。利賀ダム建設事業の運土計画上、クリティカルである建設発生土の受入れ地設計に係る地質調査業務であり、地質調査の遅れが設計の遅れにつながり事業進捗に大きく影響する重要な業務である。同時並行で進められていた建設発生土受入れ地の盛土設計に必要となる成果を、発注者と密に協議するとともに、関連業務関係者と連携・調整し、必要な時期にとりまとめた。
- 急遽必要となった法崩れ部の調査において、地域住民の幹線道路となる国道の通行を確保しつつ、法面監視システムを構築し、水平ボーリングを工事用道路施工関係者等と連携、情報共有を図りながら業務を進め、対策工の設計に必要な時期に事故無くとりまとめた。

優良委託業務受注者

(株)ホクコク地水
代表取締役　尾蔵　丈房　様

【受賞者のコメント】

この度は優良業務事務所長表彰をいただき、誠にありがとうございました。
業務遂行中は、利賀ダム工事事務所の皆様、地域の皆様、関連工事会社の皆様のご理解とご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。
今回の受賞を励みに、今後の利賀ダム事業推進に少しでも貢献できるよう、より一層の技術の研鑽、安全作業の徹底、創意工夫の創出に努めて参ります。

優良建設技術者／事務所長表彰

令和３年度利賀ダム本体関連細部構造設計業務
日本工営（株）
管理技術者　森　貴信　様

受賞理由・・・

- 本業務は、利賀ダム建設事業におけるダム本体実施設計、施工計画及び本体施工計画に関わる右岸地盤変動域対策工（排土工・深礎工）の設計、施工計画の検討を行うものである。業務にあたっては、利賀ダム建設事業工程上、令和６年本体に現場着手が予定され、別途平行して進められている水理模型実験、貯水地斜面対策工、ダム本体に直接関連する発電事業者への補償設備、機械設備、仮設備設計等がある中、関係機関協議に伴う設計調整が発生したが、発注者と密に協議するとともに、関連業務関係者と連携・調整し、工事施工上必要となる成果を必要な時期にとりまとめた。

優良委託業務受注者

日本工営(株)　北陸事務所
管理技術者　森　貴信　様

【受賞者のコメント】

この度は栄えある「優良建設技術者表彰」を賜り、誠に有難うございました。
改めて、土木技術者としての使命を認識し、我が国の重要インフラとなる利賀ダムの円滑な事業推進に貢献できるように一層の技術研さんに努めますので、今後もご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

令和５年度安全管理優良受注者表彰を受賞！！

令和５年９月11日（月）北陸地方整備局（新潟市）において、令和５年度安全管理優良受注者表彰式が挙行されました。当事務所からは、「令和３年度利賀川護岸整備その２工事」の受注者である竹沢建設(株）様が受賞されました。

この制度は、**北陸地方整備局所管の工事等に関し、その安全管理及び労働災害防止対策が特に優秀であって、他の模範となる受注者を選定し表彰する**ことにより、工事関係者の更なる安全に対する意識向上を図ることを目的として行っております。

安全管理優良受注者　令和3年度利賀川護岸整備その2工事

竹沢建設(株)

受賞理由・・・

本工事は、利賀ダム建設事業に係る利賀川の河道付替に伴う護岸の設置を行うものであり、狭隘な利賀川の河道内で締切を切り替えながら護岸を設置していくものである。

そのように充分なスペースがとれない現場において、危険な所へは極力、人を立ち入らせない、オペレーターからも人を認識しやすくするためにICT、DX技術をうまく現場で活用しており、デジタル化が進む建設業界の大きな変化に速やかに順応し積極的に労働安全に取り組んでいる事は高く評価できる。また、当該受注者は、建設業の特性を加味した建設業労働安全衛生マネジメントシステム『COHSMS』を確立し、富山県内でも５社しかない認定企業となっている。

安全管理優良受注者

竹沢建設(株)　代表取締役社長
四井　慎一　様

【受賞者のコメント】

この度、安全管理優良受注者表彰を賜りましたことは、ひとえに利賀ダム工事事務所の皆様のご指導、工事関係者ならびに地域住民の皆様のご協力、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

これからも、何よりも安全を優先し、品質のよいものを建設することで地域住民の生活向上に寄与する所存でございます。

今後とも関係各位におかれましては、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

完成写真

安全対策例

○ 重機との接触防止

～ 課題 ～

施工ヤードが狭く、バックホウを使用すると十分な安全通路を設けることができない。

～ 安全対策 ～

作業員がバックホウの旋回半径内に立ち入らないようにするために、安全ポールを取り付け、注意喚起を促した。

4.建設業界の担い手育成・地域活性化に向けて

将来の担い手となる高校生・大学生や先生方に出前講座や現場見学を通じて
建設業（ダム事業）に対するやりがいを「見て・聞いて・触れて」実感!!

6/23 金沢工業大学 環境土木工学科（１年生）の皆様

令和５年６月23日（金）に金沢工業大学 環境土木工学科１年生の生徒、先生約100名が工事現場を見学しました。
当日は、DXルームや工事現場内の転流工呑口などの現場の様子を見学していただきました。

8/30 南砺福野高校 農業環境科（１年生・３年生）の皆様

令和５年８月30日（木）に南砺福野高校 農業環境科１年生・３年生の生徒、先生約40名が工事現場を見学しました。
当日は、利賀ダム転流工事や北豆谷地区進入路その２工事を現場していただきました。

9/29 富山県立大学 環境・社会基盤工学科（１年生）の皆様

令和５年９月29日（金）に富山県立大学 環境・社会基盤工学科の１年生の生徒、先生約10名が工事現場を見学しました。
当日は、DXルームや利賀ダム転流工事や北豆谷地区進入路その２工事を現場していただきました。

今年も多くの地域の皆様に利賀ダム事業について丁寧にご説明するとともに、
現場見学を通じて事業へのご理解を深めて頂く様、積極的に取り組みます。

4/22 利賀地域地元住民工事説明会

地元の皆様へ、令和５年度利賀ダム事業の工事概要について説明しました。

5/12 口山地区地元住民工事説明会

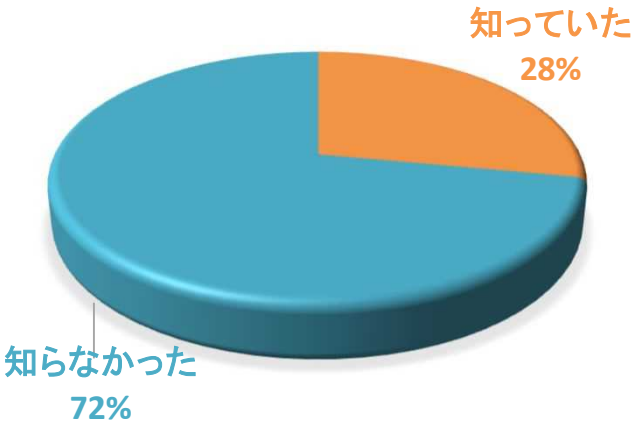
地元の皆様へ、令和５年度口山地区の工事概要について説明しました。

R５利賀ダム現場見学

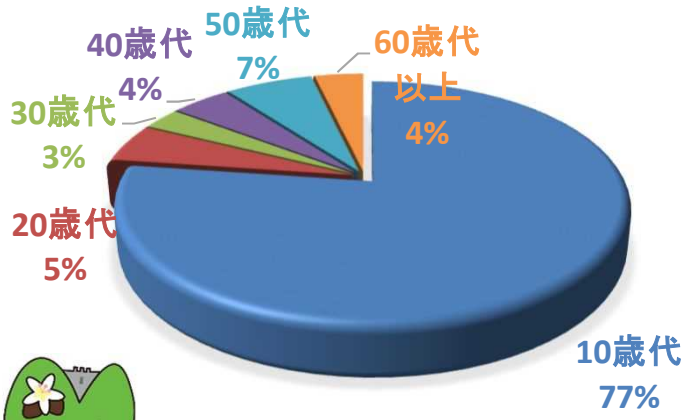
アンケート（抜粋）

2023.9末現在

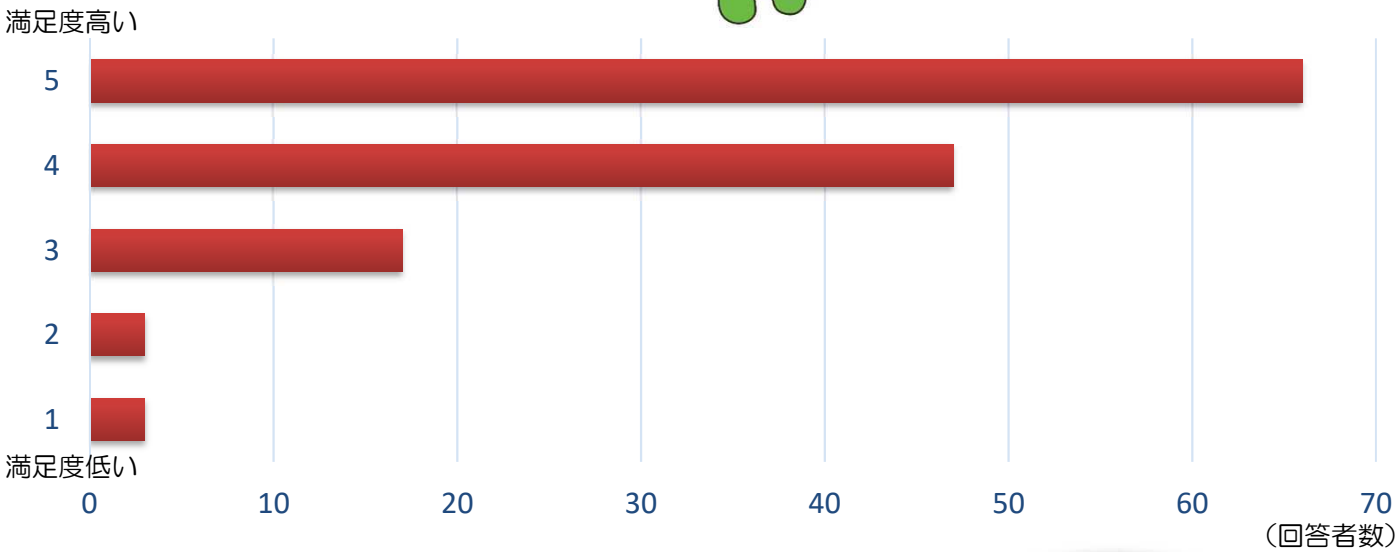
利賀ダム建設事業について



年代



現場見学の満足度



満足度評価の理由

回答が多い順

① 説明がわかりやすい
② 普段見られない現場を見られたから
③ 実際の作業現場が見られたから
④ 専門分野についていろいろ知れたから
⑤ ダム建設への理解が深まった
⑥ 建設会社の方とお話しできて勉強になった
⑦ 技術力がすごかった
⑧ 作業される方の大変さを理解できた
⑨ 見学時間がもう少し欲しかった
⑩ 工事の音などで説明が聞きづらかった

今年度も
たくさんの方
にお越し頂い
ています！

5.工事・業務だより －令和5年度 上半期－

工事・業務だよりは、各現場からの投稿です。

利賀ダム転流工事

継　続

【工期】令和４年１月２６日～令和６年１月３１日

前田建設工業株式会社

（前田建設工業株式会社は、
インフロニア・ホールディングスグループの一員です）

監理技術者
福谷　将徳

工事概要

本工事は、利賀ダム本体工事に先立ち利賀川の河流処理として計画された仮排水路トンネル、作業坑及び連絡トンネルを施工し、呑口部と吐口部の坑門工を構築するものです。

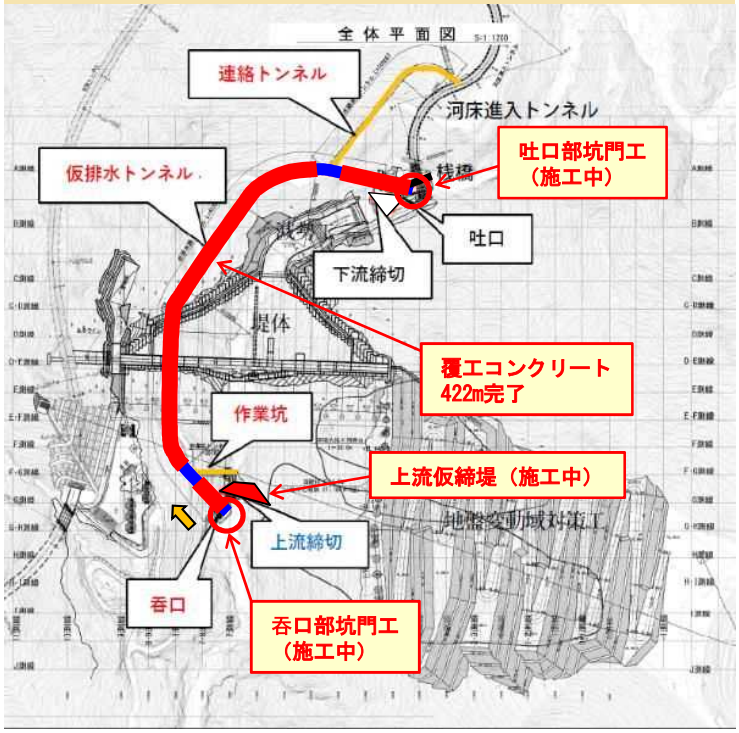
現在、仮排水路トンネルの覆工コンクリート施工及び呑口部・吐口部の坑門工などを施工中です。

また、利賀川を仮排水路トンネルに転流させるために必要な上流仮締切堤の施工に着手したところです。

トンネル延長	仮排水路トンネル：441.5m 連絡トンネル：159.4m 作業坑：　27.5m
掘削断面積	24.7m²（仮排水路トンネル，支保パターンB　設計）
工法	NATM（発破掘削）
その他	坑門工・上流仮締切工

現場の状況

現場平面図



現地状況

安全対策

狭隘な作業環境下で大型車両等が頻繁に走行するため、バックモニターや人感センサー活用し、人と車両との接触災害防止に努めてまいります。

また、近隣の皆様に極力ご迷惑をおかけしないように進めてまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

職場対抗ビーチボール大会の様子

地域貢献

「TOGAしんりょく祭り」に協賛および参加させていただきました。

また、職場対抗ビーチボール大会に参加し、地域の皆様とも交流させていただきました。今後も地域のイベントや行事へ積極的に参加、協力していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

継　続

利賀トンネル（2工区）工事

【工期】令和４年３月１２日～令和７年３月２４日

大成建設株式会社

監理技術者
下野　正人

工事概要

本工事は、利賀ダム建設事業にかかる工事用道路として施工している利賀トンネル（全長4,963m、３分割発注）のうち、中間部（L=2,394.7m）を施工する工事です。

現在、令和５年１月からトンネル掘削を、令和５年７月から覆工を開始しております。

トンネル延長	利賀トンネル /2,394.7m（全長4,963m）
掘削断面積	55.8㎡ （支保パターンＣⅠ断面　設計）
工　　法	NATM（発破掘削）

現場の状況

現場平面図

トンネル坑口状況

重ダンプ走行状況

安全対策

本工事では、坑内にＴ字路があり他工事を含む工事関連車両が毎日多数通行しております。そこで、車両の安全な通行の為に当工事仕様の信号機を開発・設置しました。この信号機は、停止線を赤レーザーで明示することで運転手の視認性を向上させております。信号機は検知センサーにより停止線前に停車した車両を認識すると青表示に、その他の信号は赤表示になります。
この信号の効果で、狭く薄暗いトンネル坑内を安全に通行することが可能となっています。

地域貢献

令和５年８月６日に開催された「岩魚のつかみ捕り大会　in利賀」に、参加しました。当日は、幼児から大人まで多くの方々が来場されており、川に入り元気な岩魚を素手で捕まえることに夢中になり大変盛り上がりました。

今後も地元の行事に積極的に参加したいと考えておりますのでよろしくお願いします。

北豆谷トンネル工事

新 規

【工期】令和５年２月１０日～令和６年１１月１２日

五洋建設株式会社

監理技術者
本間　宏記

工事概要

本工事は、利賀ダム貯水池斜面対策施工のために必要な工事用道路の一部となるトンネルを構築するもので、終点側坑口から起点側坑口に向けて工事を行います。

北豆谷トンネルは小断面、平面線形が曲線、トンネル中間部が小土被りの特徴があります。仮設ヤードはトンネル終点側坑口前、林道下山線入口脇（資材ヤード）、豆谷大橋南側橋詰（吹付コンクリート設備）の３か所に点在しています。

工事は５月上旬より終点側坑口部の切土・のり面工、吹付コンクリート設備の設置を行い、８月下旬に坑口付を施工しトンネル掘削に着手しています。

現場の状況

現地状況

トンネル延長	342.0m
掘削断面積	41.6m² （支保パターンCⅠ、CⅡ　設計）
トンネル工法	山岳工法（NATM）
掘削方式	発破掘削方式
掘削工法	全断面掘削工法
工事内容	道路土工（残土処理工）　１式
	トンネル工（小断面NATM）　１式
	インバート工　35.0m
	坑内付帯工　１式
	坑口付工　１式
	掘削補助工　１式
	仮橋･仮桟橋架設工　１式
	仮設工　１式

安全対策

トンネル坑口までの経路である市道北豆谷線・林道下山線は、見通しが悪く、道路幅が狭い、工事用車両が離合する待避所が少ない山岳道路で、当現場を含む５業者が共用しています。残土運搬ダンプをはじめ数多くの工事用車両が安全かつ円滑に通行できるように、林道中間部には車両検知・警報システムを設置しています。

また、地域住民の方々が使用する市道北豆谷線には、交通誘導員を配置して安全を確保しています。

地域貢献

４月22日には北豆谷・大豆谷地区内の道路側溝掃除を地域住民の方々と当工事を含む関係者で実施しました。

また、９月２日には地区内の草刈りに参加しました。今後も地域行事やイベントがあれば参加し、地域に貢献したいと思います。

利賀トンネル（1工区）工事

新 規

【工期】令和５年３月８日～令和７年３月１５日

清水建設株式会社

現場代理人
福嶋　幸治

工事概要

本工事は、利賀ダム建設事業にかかる工事用道路として施工している利賀トンネル（全長4,963m、３分割発注）のうち、最下流部（L=1,368m）を施工する工事です。

令和５年８月末に坑口部のトンネル補助工法を施工し、９月から機械によるトンネル掘削工を開始しました。10月より昼夜間作業、発破掘削を開始する予定です。

トンネル延長	利賀トンネル ／1,368m(全長4,963m)
掘削断面積	55.8m²
工法	（支保パターンCⅠ断面 設計） NATM（機械/発破掘削）

現場の状況

安全対策

本工事はNATMを採用し、機械（ブレーカー）もしくは火薬を用いた発破によりトンネル掘削を行います。NATMでは切羽と呼ばれるトンネル掘削の最先端において、鏡吹付けコンクリートにて地山の緩み・崩落を防止しますが、切羽で作業する作業員が巻き込まれる肌落ち災害のリスクが存在しております。本工事では、鏡吹付けコンクリートに発生するクラック（亀裂）をAIカメラにて検知して警報を発する最新技術を導入し、肌落ち災害の未然防止に取り組みます。

鏡クラックAIシステム イメージ図

地域貢献

本工事の施工ヤードは利賀村口山地区の長崎温泉に近接しており、営業中の３軒の民宿近くでトンネル掘削作業や残土運搬作業を行っております。昼夜間でトンネル掘削作業を進めるに当り、周辺環境への騒音・振動等の影響を低減させるため、各種の環境対策技術（防振マット・防音壁・防音ゲート等）を採用しております。

騒音・振動対策を行い、長崎温泉の民宿やお客様の環境保全に努めるとともに、地域の草刈り等の行事にも積極的に参加していきます。

防振マット敷設状況

令和3年度押場進入路その2工事

継　続

【工期】令和４年３月２９日～令和５年　１月２０日
【変更】令和４年３月２９日～令和５年１１月２０日

中越興業株式会社

現場代理人
伊藤　加寿也

工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、押場地区貯水池法面対策施工のために必要な工事用道路の整備を行う工事です。

工事用車両が走行する下山押場線に仮桟橋を架設する仮橋・仮桟橋工と、林道下山線のうち狭隘な区間の一部を拡幅するヤード造成工を施工します。

追加工事として、トンネル工事の資材置き場として、林道下山線の入り口で資材ヤードを造成しています。

現在の現場進捗状況は、下記のとおりです。

・仮橋・仮桟橋工は、７月下旬に施工を完了し、次期工事に引き継ぎを行いました。
・ヤード造成工は、林道入り口側から順次鋼矢板の打込みを行っています。
・資材ヤード造成工は、排水構造物工の施工を行うと同時に、路体盛土を行っています。

現場の状況

現地状況

仮橋・仮桟橋工	基礎杭 / 60本
	下部工 / 40ｔ
	上部工 / 65.8t
	覆工板 / 664m²
ヤード造成工	鋼矢板(Ⅲ型) / 21枚
	鋼矢板(Ⅳ型) / 104枚
	鋼矢板(V_L型) / 226枚
資材ヤード造成工	路体盛土工 / 7,000m³
	アスファルト舗装工 / 403m²
伐採・除根工	排水構造物工 / 1式
	仮桟橋施工箇所 / 1,260m²
仮設工	矢板工施工箇所 / 600m²
工法	矢板工 / 30枚
	仮橋・仮桟橋工：ダウンザホールハンマ工法
	伐採・除根工：ロッククライミング工法

安全対策

仮桟橋工の施工時において、仮桟橋の幅員が狭いため、支保工材を用いて機材ステージを設置しました。

これにより、仮桟橋上の作業員の安全通路の確保、発動発電機等の安全操作に配慮しました。

今後は、林道下山線入り口での工事となりますが、より一層安全意識を高め、地域の皆様方にご迷惑をお掛けすることのないよう注意して施工します。

利賀ダム事業へのご理解、ご協力をお願いいたします。

地域貢献

利賀ダム建設事業を進めていく上で、地域の皆様方のご協力は最も重要であります。

押場地区においても、工事用車両の走行に伴う粉塵の発生を防ぐため、道路散水を行いました。

今後も、工事用車両の増加が見込まれるため、近隣住民の皆様方に迷惑が掛からないよう、注意していきます。

令和3年度押場進入路その3工事

継　続

【工期】令和４年３月１８日～令和５年　１月２０日
【変更】令和４年３月１８日～令和５年１１月３０日

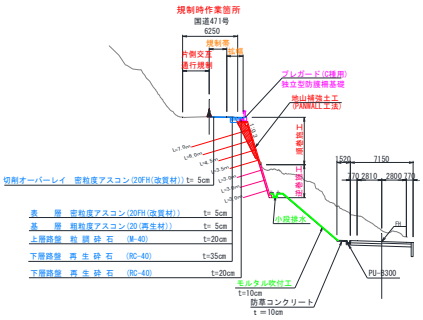
松本建設株式会社

監理技術者
音羽　信孝

工事概要

本工事は、前年度からの継続工事で、現場は前年度迄に国道471号路肩の土砂が崩落した箇所の応急復旧が完了し、今年度は本復旧の施工を行っています。

５月から上段部に地山補強土（PANWALL工法）で国道471号を拡幅し、切削オーバーレイと区画線設置を８月で完了し、９月中に片側交互通行規制を解除する予定です。８月末から下段部の掘削、土砂運搬を行い、９月末頃から吹付法枠、鉄筋挿入工、モルタル吹付の施工を開始して、11月に完了する予定です。



現場の状況

現地状況

道路土工	掘削 / 1,800m³
	路体・路床盛土 / 64m³・233m³
法面工	吹付法枠 / 908m
	アンカー工（鉄筋挿入） / 300本
舗装工	舗装版打換え / 100m²
	下層路盤 / 250m²
排水構造物工	小段排水・縦排水 / 33m・15m
	集水桝/４箇所
仮設工	交通誘導警備 / 84人
	大型土のう / 312袋
準備工	伐採伐木 / 6,976m²（420本）
応急復旧工	押え盛土 / １式
	モルタル吹付、鉄筋挿入工 / １式
本復旧工	地山補強土（PANWALL工法） / １式
	吹付法枠・モルタル吹付 / １式
	アンカー工（鉄筋挿入） / 210本
	表層・切削オーバーレイ / 233m²
	路側防護柵 / 64m

安全対策

本復旧工事は、地山補強土（PANWALL工法）による国道471号の拡幅を踏まえた構造で、順巻施工で下から上に施工し、最上段の施工が完了後、逆巻施工で両サイドの上から下に施工を行いました。そのため、応急復旧の斜面上に大型土のうを土留として設置し、基本段となる箇所までの進入路並びに作業ヤードの造成を行ってから作業を開始しました。道路上では、昼夜で片側交互通行規制を実施しながらの作業となり、反射タイプのバリケードや点滅灯、バルーンライトを設置し、視認しやすい安全設備を心掛けて設置しました。

地域の皆様方には、ご迷惑をお掛けすることの無いよう注意して工事を進めて参りますので、ご理解･ご協力をよろしくお願いします。

施工写真図

地域貢献

令和５年４月22日に、利賀村北豆谷地区の側溝清掃と神社の雪囲いを撤去する行事に参加させて頂きました。北豆谷地区の清掃範囲も広く、地元住民の方々の大変さを実感しました。令和５年７月１日には、利賀村北豆谷地区･大豆谷地区合同の草刈りに参加させて頂きました。あいにくの雨模様でしたが、側溝清掃同様に草刈りの範囲が広く、合羽を着ながらで大変でしたが、一緒に作業を行い交流を持てたことが良かったと思っています。

前年度からの継続となりますが、今後も、地域行事やイベント等があれば、積極的に参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

北豆谷・大豆谷地区の合同草刈

令和3年度利賀ダム工事用道路法面対策工事

完成

【工期】令和４年５月１９日～令和５年６月３０日

株式会社　藤井組

現場代理人
三浦　幸太

工事概要

本工事は、南砺市利賀村下村地先において、利賀ダム工事用道路の法面対策を行う工事でありました。工事は法面上部から順に、３回に分けて施工を行い、崩れた法面を掘削し、法枠工と鉄筋挿入工を施工することで法面の安定を確保した後、順次法面下部へ向かって施工を進めました。令和４年は上部から２回目の施工まで完了し、令和５年に３回目の施工を完了して、工事完成しました。

道路土工	掘削 / 2,500m³ 土砂等運搬 / 2,500m³ 切土法面整形 / 1,250m²
法面工	法枠工 / 1,250m² 鉄筋挿入工 / 545本
排水構造物工	小段排水 / 102m 集水桝 / ２箇所
地下水排除工	集排水ボーリング工 / 187m
構造物撤去工	コンクリート構造物取壊し / 12m³

現場の完成状況

施工前

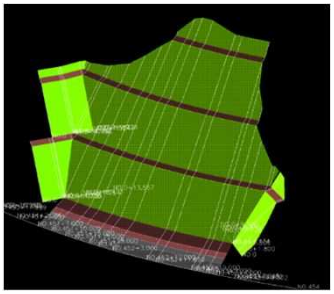
施工後

工事の工夫点

工事期間中は、豪雨による法面の崩壊を防ぐため、切土法面のブルーシート養生、及び仮設モルタル吹付による養生を行い、地山の地下水位を低下させるための集排水ボーリングの施工、切土法面の定点観測を行うことにより、地山の崩壊を防止しました。

【仮設モルタル吹付施工状況】

県内工事で初となる、ICT活用工事（法面工）を活用して工事を行うことにより、安全に、かつスピーディーに工事を進めることができました。



【3次元設計データ】

工事完成の挨拶

工事期間中は、道路が片側交互通行となり、大変ご迷惑をおかけしました。早期に工事を完了できましたことは、地域住民ならびに工事関係者の皆様のご理解・ご協力によるものだと思っております。ご協力いただき誠にありがとうございました。

令和5年度押場進入路その4工事

新　規

【工期】令和５年３月９日～令和６年１月１４日

株式会社 岡部

現場代理人
原田　隼輔

工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、利賀ダム貯水池斜面対策のために、北豆谷地区にある林道下山線に工事用道路を整備・造成する工事です。

５月から現地測量・伐採を行い、６月から７月中旬にかけて掘削・土砂運搬と法面工（鉄筋挿入工）を行っていました。８月上旬から道路造成として補強土壁工を施工しております。９月上旬から11月下旬にかけて仮橋・仮桟橋架設工の施工を行う予定としております。12月中旬に現場での作業を完了する予定です。

現場の状況

現地状況

道路土工	掘削工 / 5780m³
	土砂運搬 / 5120m³
	路体盛土工 / 600m³
舗装工	敷砂利 / 2460m²
法面工	モルタル吹付 / 450m²
	鉄筋挿入工 / 119本
擁壁工	ジオテキスタイル補強土壁 / １式
排水構造物工	素掘側溝 / 254m
	集水桝 / ３箇所
	ヒューム管 / 21m
縁石工	駒止ブロック / 36m
仮橋・仮桟橋架設工	仮設構台工 / １式

安全対策

本工事では工事用道路の造成としてジオテキスタイル補強土壁の施工を行いました。この補強土壁は「１段30cm毎に補強材を敷いて盛土」を繰り返し行う施工方法であり、施工が進むにつれて高所作業となっていくため転落防止対策として単管・親綱の設置を行いました。その他に現場内で路肩ポール、鉄ピン・トラロープ等で路肩の明示し、さらなる対策を施して、安全に気を付けています。

今後、仮桟橋の施工に伴い、大型車両の走行があると思います。地元の皆様方にはご迷惑をお掛けすることのないように工事を進めていきたいと思っておりますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

転落防止対策

地域貢献

４月には北豆谷、大豆谷地区で側溝掃除に参加させていただきました。また、７月上旬には北豆谷、大豆谷地区合同草刈りにも参加させていただきました。地元の方々との交流が深められたと感じております。

今後とも地域行事やイベント等があれば積極的に参加させていただきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

側溝掃除

草刈り

令和5年度北豆谷地区進入路その2工事

新 規

【工期】令和５年３月８日～令和６年１月１９日

中越興業株式会社

監理技術者
白數　成城

工事概要

本工事は、主に北豆谷地内において利賀ダム建設に関連した工事用道路を整備するため、鋼材を用いた仮設桟橋を設置する工事です。幅員は6.0mであり、今回の設置する延長は約163mです。主要工事である桟橋の架設工事は令和５年10月上旬に完成する予定をしております。

仮橋・仮桟橋工	鋼管杭 / 38本 仮橋下部 / 約100t 仮橋上部 / 約200t 覆工板設置・撤去 / 約1,000㎡ 仮設高欄 / 約330m
擁壁工（松谷橋）	１式

現場の状況

現地状況

安全対策

この工事においては、主要部材が主に鋼材であるため、大型トレーラーや大型トラックが走行するため、交通ルール厳守の徹底を常日頃行いながら、交通事故防止に努めながら施工を行います。

また、現場出入口には積荷の高さを制限するロープとレーザー監視システムを設置する事により、高さオーバーによる架空線切断などの公衆災害の防止を図ります。　特に作業場所が山間部での施工であるため、火気の取扱いには十分注意して散水しながら作業するなど森林火災防止にも注意します。

工事施工中は一般者優先を念頭に置き、第三者への事故防止に十分配慮しながら工事を進めます。

トラック高さ制限監視設備

地域貢献

工事施工中は微力ながらも地域への清掃活動などへ協力を行いながら、地元環境への負担を可能な限り減らしながら工事を進めて参ります。今後も、地域への貢献を行いながら最後まで安全施工を行いたいと思いますので、地域皆様方の利賀ダム工事へのご理解とご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

地域清掃活動への協力

令和5年度利賀川護岸整備他工事

新　規

【工期】令和５年３月１８日～令和６年１月１９日

会社名　砺波工業株式会社

現場代理人
小林　稜典

工事概要

本工事は、南砺市利賀村岩渕地先において、利賀川(左岸)の護岸を整備する工事と、百瀬川地内(喜三郎谷)地先において、利賀ダム事業の発生土で盛土する工事です。

10月は、岩渕地先において大型ブロック積(護岸)・隔壁・天端コンクリートの施工、百瀬川地先において法面崩壊箇所の掘削・小段排水・防草コンクリートの施工を行っています。両現場とも11月末までに完成を目指しております。

現場の状況

【岩渕地先】現地状況

【百瀬川地先】現地状況

河　川　土　工	土砂等運搬 / 36,000m³
	掘削工 / １式
	路体盛土 / １式
法覆護岸工	大型ブロック積 / 320m²
	作業土工 / １式
根　固　め　工	根固めブロック据付 / 194個
仮　設　工	土留・仮締切工 / １式

道　路　土　工	路体盛土 / 36,000m³

安全対策

本工事では、ダンプトラックによる土砂運搬で、地域の皆様方のご迷惑とならないよう、運転手・土砂積込のオペレーターに対して、常日頃より過積載防止・交通法規マナーの遵守を周知徹底しております。

また、過車載積載質量計算システムを搭載した油圧ショベルを使用して、１台１台積込重量を計算しながら積込作業を行っています。過積載防止に取り組むことにより、ダンプトラックの安全な運航だけではなく、道路の損傷防止、積荷の落下による後続車両への被害防止に役立ちます。（右の写真は油圧ショベル運転席での積載重量表示状況です。）

地域貢献

６月11日・24日の両日、島地地区の除草活動に参加し、百瀬川の堤防及び市道の除草活動を行いました。

また、工事受注時より、市道喜三郎谷線の百瀬会館横から現場入り繰りまでの区間において、草刈り作業を2度行っております。

多くのダンプトラックの走行・市道仙野原細島線の通行止め等地域の皆様方にはご迷惑をおかけしておりますが、何卒ご理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年度利賀ダム付替市道整備他工事

新 規

【工期】令和５年３月２１日～令和６年１月１９日

笹嶋工業株式会社

現場代理人
安田　皓宏

工事概要

本工事は、南砺市利賀村岩渕地先において、利賀ダム完成後の湛水時に水没する市道仙野原細島線の付替整備を行う工事です。

５月から旧岩渕橋の取壊しを行い、坂上処理場付近において掘削工、法面整形工等を約60m行いました。現在、岩渕工区では新岩渕橋の橋台１基の掘削を行っており、小谷橋工区では、橋台まわりの擁壁工を施工しています。無事故・無災害で現場を完成できるよう、頑張って参ります。

道路土工	１式
擁壁工	補強盛土 / 144m^3
	親杭パネル壁工 / 4m
橋台工	橋台躯体工 / １式
排水構造物工	側溝工 / 60m
	集水桝工 / １基
踏掛版工	踏掛版 / ８m^3
舗装工	下層路盤工 / 293m^2
防護柵工	ガードレール / 72m
電源設備工	地中配管 / 56m
構造物撤去工	旧橋撤去工 / １式

現場の状況

【岩渕工区】現地状況

【小谷橋工区】現地状況

安全対策

本工事では、橋台の施工時において架空線切断事故を防止するために電線の防護管及び注意喚起ののぼり旗を取付けて、監視者立会いの下、掘削しております。

また、橋台の掘削残土や盛土材の運搬やクレーン車やコンクリートポンプ車を使用し施工するため、多くの大型車両が運行しています。運転手への教育を徹底し、交通ルールを遵守し、安全運転に努めます。

地域の皆様方には、ご迷惑をお掛けする事の無いように注意して工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

地域貢献

５月14日に開催された「TOGAしんりょく祭」に参加させていただきました。４年ぶりの開催とのことで多くの方々で賑わっており、手打ちそばや行者ニンニクを使用した餃子など、利賀村の特産品を味わいました。

今後も、地域行事やイベントにには積極的に参加させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

令和4年度大洞谷基盤整備工事

新 規

【工期】令和５年３月２３日～令和５年１２月２８日

◎ 竹沢建設株式会社

現場代理人
高橋　哲平

工事概要

本工事は、南砺市利賀村北豆谷地先において、利賀ダム事業で発生する残土処理地の整備を行う工事です。

５月末より伐採作業を開始し、６月中旬から土砂運搬を行いました。８月末に地盤改良が終了し、コルゲート管の撤去や沈砂池、地下排水を施工していきます。工事完成は12月上旬を目標に施工していく予定です。

現場の状況

現地状況

道路土工	掘削・土砂運搬	13,000m³
地盤改良工	中層混合処理	1,700m³
排水構造物工	プレキャストU型側溝	62m
	自由勾配側溝	68m
	暗渠排水管　φ300	350m
	基盤排水層	3,400m³
	かごマット	123m²
防災施設工	重力式擁壁	58m³
	コンクリート舗装	108m²
防護柵工	基礎ブロック	11基
	立入防止柵	72m
構造物撤去工	構造物取壊し工	１式
仮設工	工事用道路工	１式
	仮水路工	１式
	復旧工	１式

安全対策

本工事のメイン工事である地盤改良時は、夏季施工であったため、熱中症に注意して施工しました。熱中症対策ウォッチを着けて、事前に熱中症リスクを把握し、こまめに水分・塩分補給を行い、体調管理に努めました。

また、土砂運搬や資材搬入により大型車が国道を走行しますが、一般車を優先し安全運転で走行します。

地域の皆様方にはご迷惑をお掛けしないよう注意して工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域貢献

４月に北豆谷地区の側溝清掃、７月には草刈りに参加しました。

今後も協力させていただける地域行事やイベントがあれば、参加させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

令和5年度利賀ダム工事用道路他維持修繕工事

新　規

【工期】令和５年４月１日～令和６年３月３１日

中山工業株式会社

現場代理人
横倉　健二

工事概要

本工事は、利賀ダム工事事務所管内一円を施工範囲として、各種工事が円滑に施工できるように各所で維持・修繕作業を行っています。

道　路　維　持	舗装工、標識工、道路付属施設工、除草工、仮設工、除雪工、雑工

現場の状況

【現場状況の一例】トンネルズリ置場伐採工

利賀トンネル掘削のズリ置場拡張に伴う杉・雑木区域の伐採作業を５月中旬から行い、７月中旬に完了しました。

現地状況

安全対策

除草作業において、細幅の除草作業中・徐行等の注意喚起看板を設置し、作業範囲はカラーコーンで明示して、工事車両等に対応しています。

工事用車両等は交通ルールを守り、スピードダウン、ライトの点灯を行い安全運転を励行しています。

地域貢献

地域行事やイベント等にも積極的に参加させていただき、地域へ貢献できればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

令和5年度押場地区進入路(シャフト線)工事

新 規

【工期】令和５年６月１３日～令和６年９月１０日

会社名 か 株式会社　加賀田組　新潟支店

現場代理人
樋口　誠矢

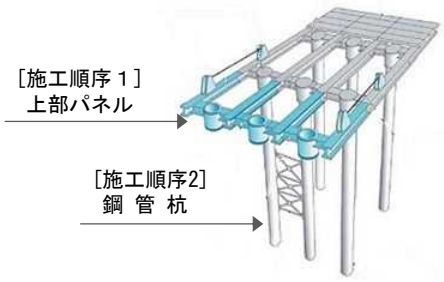
工事概要

本工事は、利賀ダム貯水池法面対策の工事用道路として仮桟橋を構築する工事です。
施工箇所は非常に急峻な地形であることから、仮桟橋は工場製作によりパネル化された上部工を先行して架設した後、支柱杭となる鋼管杭を打設する「SqCピア工法」による施工を行います。
今年は仮桟橋の鋼材加工とともに仮桟橋施工範囲の伐採を行い、令和６年５月より仮桟橋（延長：L=54.8m）の施工を行う予定です。

現場の状況

現地状況

道　路　土　工	掘削工 / 15,400m³ 法面整形工 / １式
仮橋･仮桟橋仮設工	仮橋･仮桟橋工 / １式 SqCピア工法　L=54.8m
仮　設　工	工事用道路工 / １式



安全対策

本工事の施工箇所は樹木に囲まれた急峻な地形であり、伐採作業に先立ち、人員輸送用のモノレールを設置することにより、作業箇所までの通行の安全を確保します。
また、資機材搬入路（林道）は、急勾配で道路幅員が狭く車両のすれ違い可能箇所が限られている上、他工事の工事車両が頻繁に走行していることから、場内の運行ルールに従い安全走行を心がけます。

施工イメージ

地域貢献

工事の本格始動にともない、今後は地域行事やイベント等にも積極的に参加させていただき、地域へ貢献できればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

施工イメージ

令和5年度押場進入路その5工事

新 規

【工期】令和５年７月２５日～令和６年１月１９日

会社名　株式会社 藤井組

監理技術者
石崎知則

工事概要

本工事は、利賀ダム事業関連工事で北豆谷地内において工事用道路として使用する仮桟橋L=77.4mを構築する工事であります。
工事は9月上旬より着手しており、11月下旬までの完成を予定しております。工事完成まで無事故、無災害を目指し頑張りますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

現場の状況

現地状況

仮橋・仮桟橋工	橋脚 / 92t 仮橋上部 / 48.7t 覆工板設置・撤去 / 438m² 仮設高欄 / 153m 足場 / １式

仮桟橋仮設

安全対策

高所での作業ですので、転落災害防止を徹底しており、安全帯（フルハーネス）着用の徹底を行っております。また、現場の風速・雨量をリアルタイムで確認できる「web環境表示機」を配備し、作業時の安全確保に努めております。

Web環境表示機

地域貢献

９月13日に利賀地区のソフトボール大会に利賀ダム工事チームとして参加させていただきました。結果は惨敗でしたが地域の方々と一緒にプレーができて大変楽しかったです。

利賀ダムチーム

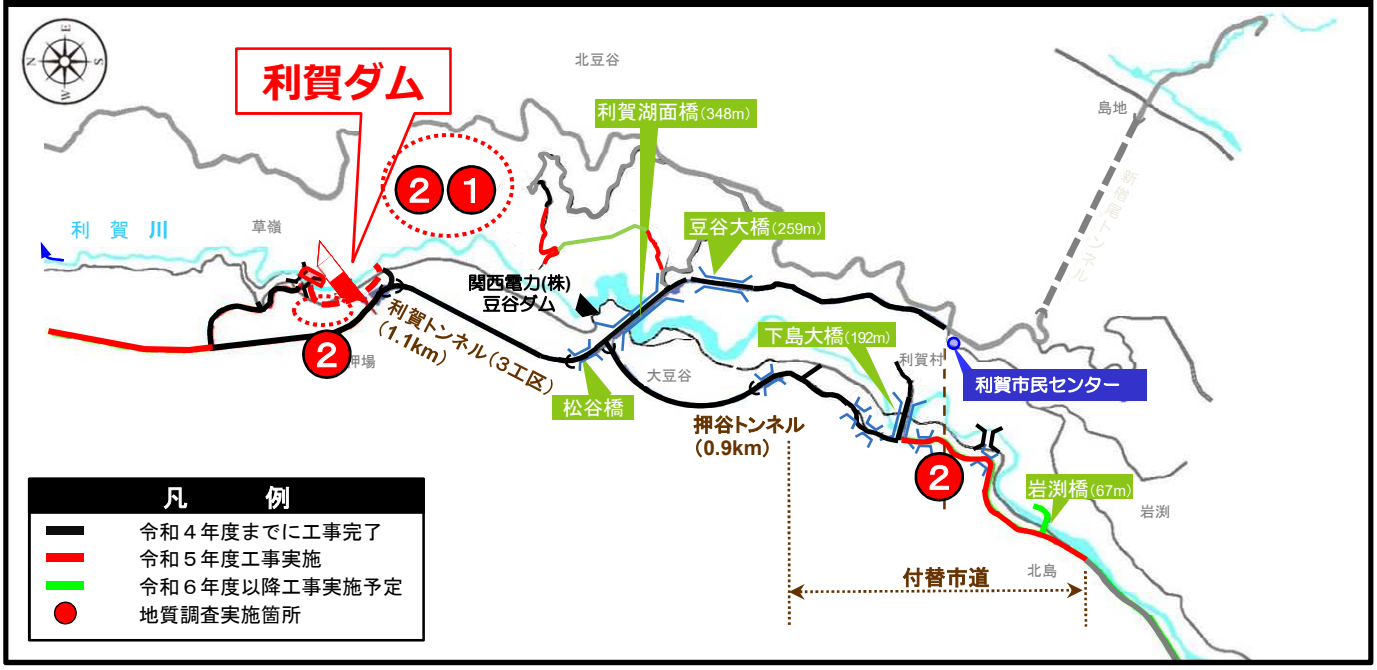
☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

地質調査業務からのお知らせ

☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

利賀ダム建設に必要な地質調査を実施しております。
今年度は、ダムサイト、押場地区等において、計２件の地質調査（現場作業）を実施中です。

令和５年度　地質調査業務位置図



ダ ム サ イ ト ・ 押 場 地 区

主任技術者
田縁　陽一

1 令和4年度利賀ダム押場地区地質調査業務/株式会社 村尾地研

新規

【工期】令和５年３月１７日～令和５年１１月３０日

業務概要

本業務は、押場地区の下部斜面で、地すべり対策工事に先駆けて、水抜きボーリング４孔を施工するものです。
押場地区は、硬軟混在した脆弱で崩れやすい岩質であるため、孔壁の安定に注意しながら、慎重に施工しています。
11月上旬に水抜き孔の完成予定としており、安全に、早期完了に努めますので、ご協力の程、お願いします。

主任技術者
野坂　徹

2 令和5年度利賀ダム管内地質調査業務/株式会社 村尾地研

新規

【工期】令和５年４月４日～令和５年１１月３０日

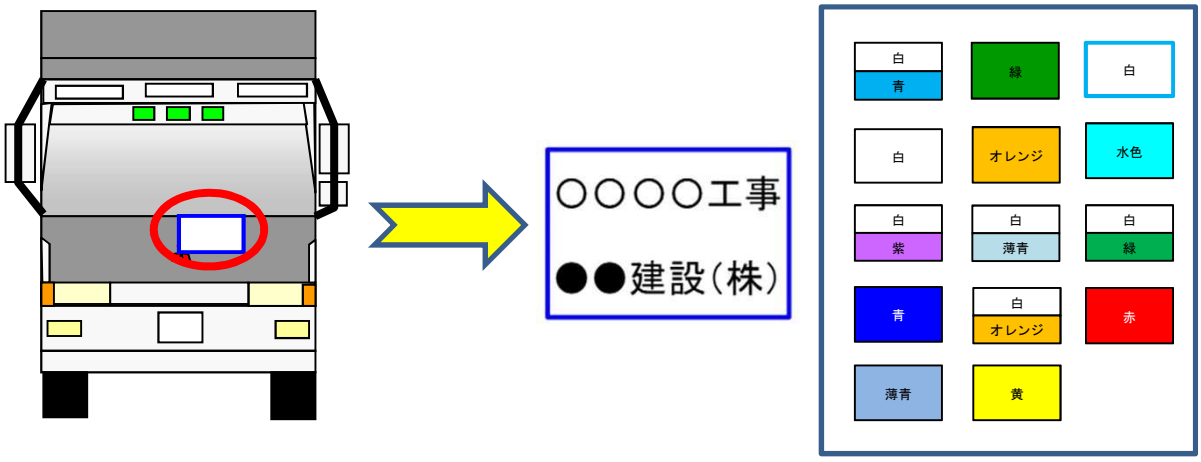
業務概要

本業務は、押場地区の水抜きボーリング２孔と地下水位観測孔１孔、ダムサイト左岸の調査ボーリング５孔を実施するものです。両地区ともに、急斜面に長距離のモノレールを設置して、作業をしています。
10月下旬に調査孔完了、11月上旬に水抜き孔の完成を予定しており、安全に、早期完了に努めますので、ご協力の程、お願いします。

6.トピックス

～　利賀ダム工事用ダンプトラックは、工事毎に「プレート」を表示しています　～

利賀ダム工事事務所では、当工事用車両と識別できるプレートを車両の前面に貼り付け、運転手の安全に対する意識向上と交通ルールやマナーの悪い運転に対して指導できる体制をとっています。
対象となる工事が分かるように、工事毎にプレートの色を変えています。



7.あとがき

「利賀の水音」も出版回数を重ね、今回で４１回目の発刊となりました。
今年の夏は、昼が猛暑、夜は暑くて寝苦しい時期が長かったですが、10月に入ると一気に気温が秋らしくなり、過ごしやすい季節となってきました。これから冬に向けて気温も下がってきますので、体調に留意していかなければならないなあと感じています。
さて、来年度からは「利賀ダム本体」の建設が始まります。地域の皆様のご協力のおかげもあり、ようやくダム工事の第一歩までたどり着きました。
引き続き、地域の皆様とともに、職員、工事・業務受注業者一同、安全第一で利賀ダム建設事業を進めて参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

▼「利賀の水音」について、お気づきの点等ありましたら、下記までご連絡下さい。

利賀ダム工事事務所　安全対策協議会

TOGA DAM CONSTRUCTION OFFICE

■事務局：利賀ダム工事事務所 工事課
〒９３９-１３６３　富山県砺波市太郎丸１-５-１０
【ＴＥＬ】０７６３-３３-４７９９／【ＦＡＸ】０７６３-３３-０２７１
【E-MAIL】toga@hrr.mlit.go.jp

■ございしょ利賀（監督員詰所）
〒９３９-２５０７　富山県南砺市利賀村２０１

◆利賀ダム工事事務所ホームページにて工事の進捗状況を発信中です◆
【ＵＲＬ】　https://www.hrr.mlit.go.jp/toga
引き続き地域の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※本誌に掲載した記事・写真等を許可無く無断で複写・転用することを禁じます。